

fiaf

国際フィルム・アーカイヴ連盟=FIAFは  
映画の保存を目的とする国際団体です。  
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

Fukuoka City Public Library Movie Hall

Ciné-là

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

12  
December.2013

シネラ・ニュース No.201

特別企画

近年注目を浴びたドキュメンタリー映画の秀作を特集。

# ドキュメンタリー・セレクション



ピラルの世界



嗚呼 満蒙開拓団

©自由工房



長江に生きる <sup>ピンアイ</sup> 乗愛の物語



青春ララ隊

# ドキュメンタリー・セレクション

近年注目を浴びたドキュメンタリー映画の秀作を特集。



© 2008 STUDIO NURIMBO



花はどこへいった

会期：12月4日(水)～23日(月・祝) ※休館日・休映日除く  
観覧料：600円(大人) 500円(大学生・高校生) 400円(中学生・小学生)  
※定員制。各回入替制。  
※チケットはすべて当日券。前売り券はありません。  
※障がい者及び福岡市内の65歳以上の方は300円。(手帳の提示が必要です。)

※作品表記の国名の所には、外国映画は製作国を、日本映画は製作会社を記しています。

6 [金] 11:00  
15 [日] 11:00  
20 [金] 11:00



## 花はどこへいった

Agent Orange – a personal requiem –

監督：坂田雅子

フォトジャーナリストのグレッグ・デイビスは、54歳の若さで肝臓ガンで亡くなった。妻である監督は、夫の死は若い時に従軍したベトナム戦争で浴びた枯葉剤が原因ではないかと調査を始める。監督はベトナムに渡り、今も枯葉剤で苦しむ多くのベトナム人を知ることを知る。坂田雅子の初監督作品。ベトナム戦争が今も終わっていないことを告発する。

日本語字幕付き

2007年/ビデオ/カラー/71分/シグロ

5 [木] 14:00  
11 [水] 14:00  
21 [土] 14:00



## 長江にいきる 兼愛の物語

Bingai

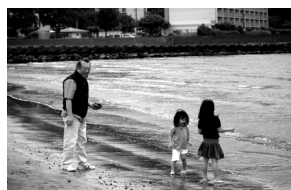
監督：フォン・イェン

中国、湖北省桂林村。この村は三峡ダムの建設により水没するため、多くの住人が立ち退かなければならない。主婦ビンアイの一家も立ち退きの対象になるが、彼女はなかなか立ち退きを承服しない。監督は7年もの間撮影を行っており、なぜ彼女が立ち退きに抵抗するのかを丹念に記録していく。山形ドキュメンタリー映画祭コミュニティシネマ賞受賞。フィルム提供：一般財団法人コミュニティシネマセンター

日本語字幕付き

2008年/ビデオ/カラー/117分/中国

7 [土] 11:00  
13 [金] 14:00  
15 [日] 14:00



© 2011「エンディングノート」製作委員会

## エンディングノート

Ending Note

監督：砂田麻美

主人公の砂田知昭は、会社一筋で働き取締役まで上り詰め、67歳で無事定年を迎えた。これから第二の人生を歩もうとした時、健康診断でガンが発見される。その時には手術できない状態までガンは進行していた。彼は自らの死を覚悟し、死ぬまでにやっておくことをエンディングノートに記していく。本人は仏教だが、葬儀は近くの教会で行うことを段取りする。孫たちと一生懸命遊ぶ。一人暮らしの高齢の母親と旅行する。彼は病人とは思えないほど活発に活動するが、死は静かに近づいていた。

監督の砂田麻美は映画の主人公の娘であり、彼女は幼いころから父親を撮影していた。そして父親がガンであることを知ると、亡くなるまでの半年間、父親を撮影し続けた。そして編集した作品に自らが父親の心を代弁するナレーションを入れるという、これまでのドキュメンタリーではあり得なかった方法で映画を完成させた。実の娘でなければできない構成と作り方だが、これが本作に軽やかな感動をもたらす効果となった。本作は公開されるや大評判となり、監督は日本映画協会新人賞など様々な賞を受賞した。

2011年/ビデオ/カラー/90分/バンダイビジュアル

4 [水] 14:00  
8 [日] 14:00  
14 [土] 11:00



© 2008 STUDIO NURIMBO

## 牛の鈴音

Old Partner

監督：イ・チュンニョル

韓国の村。79歳のチェじいさんには30年間一緒に畑仕事をしてきた牛がいる。チェさんははけて耕運機を使わず、牛が草を食べるからと畑に農薬も使わない。しかし獣医は、牛は高齢のためまもなく死ぬという。2009年に韓国で公開されるや、口コミで評判となり、累計約300万人が映画を観賞するという大ヒット作となった。

日本語字幕付き

2008年/ビデオ/カラー/78分/韓国



5【木】  
11:00  
8【日】  
11:00  
20【金】  
14:00



## ビラルの世界

Bilal 監督：ソーラヴ・サーランギ

インドの大都市コルカタのスラム街に住む3歳の少年ビラル。ビラルの両親は盲目で、貧しい一家は食事に事欠く日もある。それでもビラルは元気一杯で街中を走り回る。大きな瞳が印象的なビラル。監督は短いカットをスピード感溢れる編集でつないでいく。厳しい環境の中で生きる愛くるしいビラルを描いた本作は、山形ドキュメンタリー映画祭でコミュニティシネマ賞を受賞した。フィルム提供：一般財団法人コミュニティシネマセンター

日本語字幕付き 2008年/ビデオ/カラー/88分/インド

7【土】  
14:00  
13【金】  
11:00  
21【土】  
11:00



©自由工房

## 嗚呼 満蒙開拓団

監督：羽田澄子

満州事変以降、日本政府の国策によって多くの農民が旧満州・内蒙古に入植していった。彼らは満蒙開拓団と呼ばれ、敗戦の年まで入植は続き、その人数は27万人とも言われている。敗戦の後、そのうち約8万人以上が帰国できなかった。周恩来首相の指示により中国に彼らの墓が建てられていたことを知った羽田監督は、様々な人にインタビューし、開拓団の悲劇を明らかにしていく。

日本語字幕付き 2008年/ビデオ/カラー/120分/自由工房

6【金】  
14:00  
19【木】  
11:00  
22【日】  
14:00



## 沈黙を破る

Breaking The Silence 監督：土井敏邦

2002年イスラエルはヨルダン川西岸地域への侵攻を始める。本作では難民キャンプのパレスチナ人がいかに虐殺され、街が破壊されたかを描いている。また同時に元イスラエル軍人達が立ち上げたNGO「沈黙を破る」の活動を記録していく。20年以上に渡ってパレスチナ情報を発信してきた土井監督の作品。2009年日本映画ペンクラブ文化映画第一位等を受賞。

日本語字幕付き 2009年/ビデオ/カラー/130分/シグロ

12【木】  
14:00  
18【水】  
14:00  
23【月祝】  
14:00



## アプダ

Apuda 監督：ホー・ユエン

中国雲南省の山村。ナシ族の中年男性アプダは年老いた父親と二人暮らし。父親は体が悪く、アプダの手助けがなければ生活できない。しかしアプダも腰を痛み、昔ほど動けなくなっていた。この映画にはアプダと父親以外あまり人物は登場しない。薄暗い部屋の中で寡黙に生活する二人の様子が凝視するような視線で記録される。

日本語字幕付き 2010年/ビデオ/カラー/145分/中国

14【土】  
14:00  
22【日】  
11:00



配給：アニープラネット

## イラン式料理本

Iranian Cookbook 監督：モハマド・シルワーニ

本作は、監督の母親や妻を含め7つの家庭の台所での料理風景を中心に、イラン人の生活や女性たちの姿を描いたもの。登場する女性たちは伝統料理や現代的な料理を作りながら、夫や家族への不満など楽しくおしゃべりする。監督が「この映画はイランの女性への賛歌だ」と語る作品。山形ドキュメンタリー映画祭コミュニティシネマ賞受賞。

日本語字幕付き 2010年/ビデオ/カラー/72分/イラン

12【木】  
11:00  
19【木】  
14:00  
23【月祝】  
11:00



## 青春ララ隊

Young at Heart:Grandma Cheerleaders 監督：ヤン・リージョウ

台湾の高雄市にあるチアリーディングのグループの記録。このグループの特徴は全員が65歳以上である事。平均年齢70歳のメンバーの何人かにスポットを当て、高雄市で開催される国際スポーツ大会「ワールド・ゲームス」の応援団として踊りを披露するため、練習に励む姿が描かれる。老人たちの笑いが絶えない練習風景に、映画を見る者が元気を分けてもらえる。

日本語字幕付き 2011年/ビデオ/カラー/104分/台湾

# 12月

上映スケジュール



2月	休館日
3火	休館日
4水	14:00 牛の鈴音
5木	11:00 ピラルの世界 14:00 長江にいきる <small>ピンアイ</small> 兼愛の物語
6金	11:00 花はどこへいった 14:00 沈黙を破る
7土	11:00 エンディングノート 14:00 嗚呼 満蒙開拓団
8日	11:00 ピラルの世界 14:00 牛の鈴音
9月	休館日
10火	休映日
11水	14:00 長江にいきる <small>ピンアイ</small> 兼愛の物語
12木	11:00 青春ララ隊 14:00 阿仆大 <small>アラハダ</small>
13金	11:00 嗚呼 満蒙開拓団 14:00 エンディングノート
14土	11:00 牛の鈴音 14:00 イラン式料理本
15日	11:00 花はどこへいった 14:00 エンディングノート
16月	休館日
17火	休映日
18水	14:00 阿仆大 <small>アラハダ</small>
19木	11:00 沈黙を破る 14:00 青春ララ隊
20金	11:00 花はどこへいった 14:00 ピラルの世界
21土	11:00 嗚呼 満蒙開拓団 14:00 長江にいきる <small>ピンアイ</small> 兼愛の物語
22日	11:00 イラン式料理本 14:00 沈黙を破る
23月祝	11:00 青春ララ隊 14:00 阿仆大 <small>アラハダ</small>
24火	休館日
25水 ▶ 27金	休映日
28土 ▶ 1/4土	年末・年始の休館日

ド  
キ  
ユ  
メ  
ン  
タ  
リ  
ー  
・  
セ  
レ  
ク  
シ  
ヨ  
ン

**第336回プロムナードコンサート**  
◆◆◆ユニセフチャリティ・クリスマスコンサート◆◆◆

日時：2013年12月20日(金) 12:00～13:00 ※入場無料  
場所：西日本シティ銀行本店 1Fエントランスホール(福岡市博多区博多駅前3-1-1)  
曲目：ハイドン作曲 弦楽四重奏曲(十字架上のキリストの最後の七つの言葉) 他  
演奏者：福岡ハイドン弦楽四重奏団  
主催：西日本シティ銀行/公益財団法人福岡文化財団(TEL 092-473-6777)

平成25年度福岡市文学館企画展

## さとは ふくおか

### —作家たちに愛された黒田官兵衛

黒田官兵衛が登場する文学作品を中心に、作家たちが描いた「官兵衛」像をご紹介します。

会 期：11月20日(水)～12月23日(月・祝)  
※赤煉瓦文化館のみ2月2日(日)まで延長。

第一会場：福岡市総合図書館1階ギャラリー

- 福本日南をはじめ、九州にゆかりある作家たちの文学作品を中心に官兵衛に関する資料や原稿、また、作家葉室麟さんの書き下ろし原稿などを展示、紹介いたします。

開館時間/10:00～19:00(日曜・祝日は18:00まで)  
※月曜日、12月3日(火)休館

第二会場：福岡市赤煉瓦文化館1階展示室  
(福岡市中央区天神1-15-30)

- 官兵衛関係の文学作品や映画など様々な描写と表現の面白さをどうぞお楽しみ下さい。

開館時間/9:00～21:00  
※月曜日休館(祝日の時は翌日)  
年始年末の休館日 [12月28日～1月4日]

※お問い合わせ：福岡市総合図書館文学・文書課  
TEL. 092-852-0606

### 映像ホール利用申し込みについて

映像ホール・シネラでは自主上映(非営利に限る)を希望される方について、下記のとおり申し込みの受付を行います。

- 利用申し込み対象期間：平成26年6月～平成26年11月  
※別途配布の申し込み用紙に対象日を記載しています。
- 申し込み受付期間：平成25年11月24日(日)～12月6日(金)※休館日を除く
- 抽 選 日：平成25年12月7日(土)午前11時より
- 抽 選 会 場：福岡市総合図書館3階 第2研究室
- 利 用 申 込 書：福岡市総合図書館で配布中の申込用紙をお出ください。

**交通アクセス**

当館の駐車場スペースに限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

市営地下鉄  
西新駅または藤崎駅から徒歩15分

西鉄バス  
●博多駅、天神、西新から福岡タワー南口下車徒歩5分  
●藤崎から福岡タワー南口下車徒歩5分

◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時間、目的地までの所要時間の目安、またお近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話 0570-00-1010)に直接お問い合わせください。



### Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-la 福岡市総合図書館映像ホール・シネラ

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号  
福岡市総合図書館(代表)：092(852)0600  
Fax: 092(852)0609

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ ホームページ  
**うえぶシネラ** <http://www.cinela.com>